



## 第13回ワシントン条約の会議を終えて。

2004年10月2日から開催されていた第13回ワシントン条約締約国会議が、14日に閉幕いたしました。シリーズでワシントン条約関連情報をお届けしてまいりましたが、今回が最終回とさせていただきます。これからも、野生生物取引やワシントン条約についての情報を随時提供させていただきますので、今後も取材の参考としてお役にしてください。

●下記の内容を転載する際には、トラフィックジャパンまでご一報ください。

### 第13回締約国会議を終えて

2004年10月2日～14日にタイのバンコクで開催されていた第13回ワシントン条約締約国会議が閉幕した。

東南アジア初の開催と、ASEAN加盟国がすべてワシントン条約に加盟したことなどを受け、現地では国をあげての盛り上がりを見せた。

★次回会議は、2007年オランダのアムステルダムで開催予定。

### 主なテーマの結果

**象牙**：ナミビアの提案は皮と伝統工芸品の非商業目的の取引が認められた。その他の議題としては、ETIS（ゾウ取引情報システム）やMIKE（ゾウ違法捕殺監視システム）の分析結果、決議10.10の改正などが話された。

**海産種**：附属書改正提案については、メガネモチノウオ、ホホジロザメ、イガイの一種が附属書IIに掲載された。とくにメガネモチノウオとイガイの一種については全会一致で採択された。日本によるミンククジラ（特定の系群を附属書I⇒IIに移行）の提案は賛成55、反対67、棄権14で否決された。

**植物**：木材種のラミンは全会一致で、香木として利用される沈香 (*Aquilaria* spp. と *Gyrinops* spp.) は採決の結果、附属書IIに掲載された。

### 速報！ あらたにワシントン条約で規制されるのは

※数字は提案の番号

#### ●附属書IIから附属書Iへ移行され、規制がより厳しくなるもの

3 カワゴンドウ(イラワジイルカ)

*Orcaella brevirostris*

11 コバタン *Cacatua sulphurea*

13 フジイロボウシインコ *Amazona finschi*

15 クモノスガメ *Pyxis arachnoides*

46 (植物) *Dypsis decipiens*

(*Chrysalidocarpus decipiens*)

#### ●附属書IIへの掲載が採択されたもの

17 ニシクイガメ *Malayemys subtrijuga*

19 ムツイタガメ *Notochelys platynota*

20 インドシナオオスッポン *Amyda cartilaginea*

22 スッポンモドキ *Carettochelys insculpta*

23 マッコードナガクビガメ *Chelodina mccordi*

27 ヘラオヤモリ属全種 *Uroplatus* spp.

32 ホオジロザメ *Carcharodon carcharias*

33 メガネモチノウオ *Cheilinus undulatus*

35 イガイ科の一種 *Lithophaga lithophaga*

37 フーディア属全種 *Hoodia* spp.

(注釈をつけ附属書IIに掲載)

48 イチイ属の *Taxus chinensis*, イチイ *T. cuspidata*, *T. fuana*, *T. sumatrana* とこれらの種以下のすべての分類群

(注釈を加えて、附属書IIに掲載)

49 アクイラリア属全種 *Aquilaria* spp. と *Gyrinops* spp.

50 ゴニユステュルス属全種 *Gonystylus* spp. (ラミン)

(注釈をつけて附属書IIに掲載)

#### ●ダウンリスティングが採択されたもの

9 ミナミシロサイ *Ceratotherium simum simum*

(注釈をつけてスワジランドの個体群を附属書I⇒IIへ移行)

10 ハクトウワシ *Haliaeetus leucocephalus*

(附属書I⇒IIに移行)

12 コザクラインコ *Agapornis roseicollis*

(附属書IIから削除)

24 アメリカワニ *Crocodylus acutus*

(キューバの個体群を附属書I⇒IIに移行)

25 ナイルワニ *Crocodylus niloticus*

(ナミビアの個体群を附属書I⇒IIに移行)

★これらの改正は会議終了から90日後に効力を発する。

(c) TRAFFIC Japan



▲オープニングセレモニー

(c) Xu Hongfa



▲会議風景